## 6

# **コメ勉通信** Vol.15

(2020年3月27日発行)



2月7日(金)と2月15日(土)に第15回コメダ de勉強会&相談会を開催いたしましたのでご報告いたします。





場所はコメダ珈琲店の阪南店さん。 阪南市商工会「まちゼミ」の一つ として、コラボ開催いたしました。





「遺言 相続 2020 ~私たちの新しい民法~」と題し、相続や遺言の新しいルールについてお話ししました。





7日の平日回には6名の方にご参加 いただき、120年ぶりの民法大改 正についてご受講いただきました。





相談会パートでは、相続については 具体的な手続の相談を、遺言については新制度に関する質問を頂き、皆さんの真剣さを実感いたしました。







内の旨味が引き立つ 牛肉7:豚肉3の「黄金率」で ひき肉をねり合わせた ジューシーなメンチカツの 季節限定」 オリジナルバーガー! コメダソースとの相性も抜群!



次ページに 続きます。











休日回となる15日は午後に開催し、 寒い雨の中でしたが4名もの方にご 参加いただき、しかも男性の方にも ご参加いただきありがたかったです。





毎年この時期のコメ勉では「終活」をテーマとしていますが、今年はそれより「新制度」がメインということでご参加いただいたそうです。





これを機にあらためて「終活」に取り 組もうと思うというお話をお聞きし まして、とても嬉しく思いましたし、 真剣に講義させていただきました。





こうして「ご本人の終活」に取り組んでいる方と、「親の終活」を抱える私たちが、一緒に話し合えることが何より大切だと思いました。





勉強会のみでなく「&相談会」として 今まで開催してきて良かったと、心 から思えた回となりました。コメダ さんの雰囲気にも助けられています。





次回、第16回のコメダde勉強会&相談会は7月に開催いたします。 「大人と子供、成人と未成年」と題し、子供たちがしていいこと やダメなこと等を、法律的な観点から解説させていただきます!!!

#### 勉強会&相談会を終えて

第15回のコメダde勉強会&相談会が終了しました。 今回は、阪南市商工会の「得するまちの阪南ゼミナール(通称:まちゼミ)」に参加して開催した勉強会でした。 「まちゼミ」とは、その街のお店が講師となり、プロならではの専門的な知識や情報やコツを、その街の皆さん(お客さま) に受講者となっていただきお伝えする、少人数制の無料ゼミです。

(詳しくは本誌最終ページでご案内しました「コメきく」で阪南市商工会を取材した記事をお読みいただきたいと思います)。 原則として、参加するお店が、そのお店で開催することになっているのですが、私の場合はコメダ珈琲店さんと商工会の許可を得て、事務所ではなくコメダさんで開催しています。 そういう意味で、まちゼミ×コメダさんが開催しています。

大阪府南部では阪南市商工会が初めに始めて、今では泉南市や泉佐野市にも広がったこの「まちゼミ」に、毎年コメ勉も参加 させていただいいております。

こともいたにいています。 それももう今年で5年目となりました。 この5年で、いろいろなことを経験し、考えさせられることも多かったです。

実は、私がコメ勉を始める前に、一度だけ、まちゼミに参加してセミナーを開催したことがあるのです。

まだコメ勉の影も形も無かったころ、そして私も行政書士として何者でもなかったころ、そもそも引っ越した阪南市に慣れて

なには外のようがある。 いなくて戸惑っていたころでした。 まだまだ子供が小さく、手がかかる頃でしたので、子育て支援の制度のことをテーマに設定しました。 開催場所は、商工会さんのご尽力で、南海本線尾崎駅の中、改札を出た所にあった観光協会さんのスペースをお借りし、そんな一等地でのセミナー開催でしたが、来場者はとても少なかったことを覚えています。(※編集者中村注:1日目は商工会の 担当職員さんのみ、2日目は所長の家族のみの参加となり、実質参加者はゼロでした)

テーマ設定の難しさ(みんな、どんな話を聞きたいのだろうか?)

・集客の難しさ(そもそも私の存在が届いているのか?) など、開催当日までとても不安な日々を送りました。

講義そのものの準備(レジュメ作成や印刷)も、初めてとはいえ、うまく行かなかったことばかりが思い出されます。 だからこそ、そこから学び、さらにいろいろ考えて準備するようになりましたし、私ひとりでは限界があることを受け入れて、

だからこそ、そこから字び、さらにいういう考え(準備9 あよつになりましたし、私びこりでは呼吸がかめることで来り入れて、周囲にアドバイスを求めることにしました。そして、あのころは別の事務所にいた中村にプロデュースをお願いすることにし、今のコメ勉の原型が形作られたのです。とにかく、自分が話したいことよりも、皆さんが聞きたいであろうことを話そうと思って、毎回のコメ勉のテーマを設定しています(統一感が無いのにはこういう理由があります)。そして、年に一度のまちゼミとのコラボ回では、ここ数年ずっと相続や遺言をテーマとしています。となると逆に、私としては、「いつも同じようなことを話しているけれども、これでよいのだろうか? 内容は少しずつ変えて、小と本つ難しい話も記述でいった方がいいのではないか?」という気持ちになりです。

て、少しずつ難しい話も混ぜていった方がいいのではないか?」という気持ちになりです。

しかし、当然ながら、いらっしゃるお客さんは毎回違うわけですし、理解度も少しずつ違うものの、基本的な話を聞きたいと いう方が多いわけです。 今更のようにそれに気づきました

えので、何回でも、基本の話をわかりやすく、質問を受けながらみんなで勉強するというスタイルで続けていけばいいのだな。 ということを再認識しました。

5年というと長いようなあっという間のような、この間に成長したこともいろいろあります。

まず、準備が早くなりました(笑)。

レジュメや資料をたくさん準備して臨んでいましたが、あまり多すぎて持ち帰るのに負担になるので、最近は軽量化を目指し、 レジュメのバックナンバーなどはQRコードで読み込んでもらうようにしました。 そのため、印刷にかける時間も短くなり、準備が早くなったというわけです。

そのため、は間にかりる時間もなくなり、準備が早くなったというわけてす。 多いときは一人あたり30ページくらいありましたからね。 また、ありがたいことに、毎年このまちゼミに参加してくださる「常連さん」ができました。 毎年参加されますので、申し込みの流れ、勉強会のシステム(ワンドリンク無料、講義のあとのお茶会相談会)など、よく理解していてくださり、当日の流れもスムーズになりました。 そして、「講義のあとのお茶会相談会までがコメ勉」というスタイルが出来上がってきました。

講義が終わると、そのあともしばらく残ってコービーを飲んだり追加のスイーツを食べたりしながら、講義中にはなかなかできなかった個別の質問をたくさんいただきます。 その質問と答えを聞いているうちに、ほかの皆さんも理解が深まり、また新たな質問が出てきたり、疑問点が解消されたりし

て、大変いい時間になっています。 私も、皆さんの質問をたくさん受けることで、どんなことを知りたいのか、どんなことが不安なのか、また、どんなことがわ かりにくく、難しいと思っているのか、ということをさらに深く知ることができて、日々の業務にも役立てることができてい

5回目の「まちゼミ」コメ勉ということでいろいろと振り返ってみましたが、まだまだ「まちゼミ」の存在を知らない方、興味はあっても足を運べていない方もいらっしゃると思います。

また、相続や遺言について、知りたいと思いながらもなかなか相談に行けないと思っている方も多いはずです。 その方々に届くように、まだまだ「まちゼミ」そして「コメ勉」を続けていこうと改めて思えた回でした。

まちゼミを始めた頃は幼稚園にも入っていなかった娘も、今ではとっても大きくなり、ようやく「おかあちゃんはコメダでお 話しする人」という認識から脱却し(笑)、きちんと「行政書士をする人」と思っていてくれているようです。

コメダ珈琲店阪南店さんにも大きな感謝です。

コメダさんという素晴らしいシチュエーションが、コメ勉の何よりの強みです。 そして参加してくだった皆さまにも、ありがとうございますの気持ちでいっぱいです。 皆さんと一緒に作っているコメ勉だと思っています。 これから一緒に学んでいきませて、またがこでもっまった。

何より、何者でもなかった私に「まちゼミでセミナーしてみませんか?」と声をかけてくださった阪 南市商工会のスタッフの皆さんに、改めまして感謝の念を強くしました。

私の何もかもは、あの時の、あの一言から始まったと言っても過言ではありません。

本当に本当にあがとうございました。

今後ともよろしくお願いいたします。



### 事務局からのお知らせ



「コメ勉が訊く! 聴く! 効く!」 (通称: コメきく) は現在 第5号まで発行しています。 無料でPDFファイルまたは 印刷してお配りしています。 中村までお申込みください。





レジュメはYouTube にアップしています。 「第15回コメダ勉強会」 でご検索・ご閲覧を。





地域のサロンや公民館が主催するセミナーにお招きいただき、相続や遺言に関する講義をさせていただきました。お気軽にお呼び下さい。一所懸命お話しします!





#### 編集後記

年に一度の「まちゼミ」とのコラボ開催では、こうしてスタッフとして参加しておりますが、コメ勉をご愛顧いただいている常連の皆さんと、コメダ珈琲店阪南店の皆さが、とてもコメ勉についてわかってくださっていて、現場の皆さんで「コメ勉を作っている」という実感を強く受けました。回を重ねるって素晴らしいことですね!!!

コメ勉プロデューサー はた・さわだ行政書士事務所 副所長 行政書士 中村道彦

コメダde勉強会&相談会事務局

大阪府岸和田市別所町3丁目10番4号

メール: info@gyosei-kaoru.com

サイト: http://gyosei-kaoru.com

(はた・さわだ行政書士事務所)

TEL: 072-423-8222

FAX: 072-423-8236

「澤田かおる行政書士」で検索を

